



# 大戸川ダムだより



第14号

2024年  
5月発行

## 春の自然観察会



事業区域内を歩きながら林の中の生き物さがし



トウカイコモウセンゴケ  
(食虫植物)



カヤネズミの巣



貧栄養の湿地環境を好む植物の観察

## ～春の自然観察会を実施しました～

大戸川ダムは、洪水時のみ水を貯める流水型ダムとして計画されており、ダム完成後も、平常時はダム上流の事業区域を活用できる可能性があります。

事業区域の活用に向けて、魅力の掘り起こしや課題の洗い出しを行うため、事業区域近くの大津市田上地区を中心に環境活動や環境調査、自然体験活動を行っている「TANAKAMI こども環境クラブ」の皆さんを招いて自然観察会を実施しました。

夏のような陽気の中、カエルやトカゲ、トンボ、チョウ、食中植物（モウセンゴケ、トウカイコモウセンゴケ）のほか、カヤネズミの巣を観察し、大戸川周辺の豊かな自然が体感できる観察会となりました。

# 令和6年度事業実施予定位置図

※記載の工事・業務については、主要なもの（維持作業、水理水文調査、事務補助等を除く）を記載しています。

(R6.5.1時点)

※前号からの更新箇所は表中の赤字部分です。



## 工事契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
工①	大戸川ダム右岸調査横坑試掘工事	(契約手続中)		ダム本体の地質調査
工②	大戸川ダム左岸他調査横坑試掘工事	(契約手続中)		ダム本体の地質調査

## 調査契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
調①	大戸川ダムボーリング調査その6業務	R5.10.11~R6.8.8	(株)ニュー エック	ダム本体の地質調査
調②	大戸川ダムボーリング調査その7業務	R5.10.7~R6.7.8	大日本ダ イワシカク(株)	ダム本体の地質調査
調③	大戸川ダムボーリング調査その8業務	R5.10.11~R6.7.8	日本工営(株)	ダム本体の地質調査
調④	大戸川ダム貯水池ボーリング調査その2業務	R5.10.7~R6.7.8	大日本ダ イワシカク(株)	ダム貯水池内の地質調査
調⑤	大戸川ダム本体左岸地質調査その1業務	(契約手続中)		ダム本体の地質調査
調⑥	大戸川ダム漁業補償調査算定等業務	R6.4.24~R7.2.28	大阪インダ コリア(株)	漁業実態の調査
調⑦	大戸川ダム管理用道路地質調査業務	(契約手続中)		ダム管理用道路の地質調査

## 設計・検討契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
設①	大戸川ダム栗東信楽線北部道路詳細設計業務	R5.5.2~R6.6.14	中央復建コカサツ(株)	付替県道栗東信楽線の設計
設②	大戸川ダム環境影響とりまとめ業務	R5.7.27~R6.5.27	日本工営(株)	環境影響のとりまとめ
設③	大戸川ダム水理検討業務	R6.2.1~R6.11.29	国立研究開発法人 土木研究所	ダムの洪水吐や放流能力に関する検討
設④	大戸川ダム実施設計業務	R6.3.5~R6.12.13	(株)ニュー エック	ダム本体の詳細設計他
設⑤	大戸川ダム地質とりまとめ業務	R6.3.9~R6.11.15	(株)ニュー エック	地質調査結果のとりまとめ他
設⑥	大戸川ダム地域振興検討業務	R6.4.16~R7.3.25	(株)オリエタルコサツ	事業用地利活用検討
設⑦	大戸川ダム管理用道路詳細設計他業務	(契約手続中)		ダム管理用道路の詳細設計
設⑧	大戸川ダム栗東信楽線北部道路落石対策工他詳細設計業務	(契約手続中)		落石対策、トンネル設備の詳細設計等
設⑨	大戸川ダム環境調査結果とりまとめ業務	(契約手続中)		環境調査結果のとりまとめ

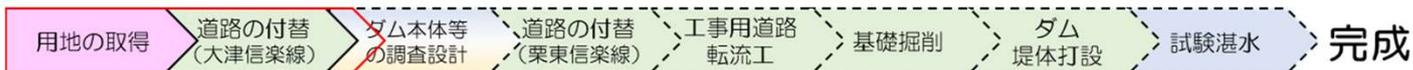
## 【コラム】大戸川ダム周辺の土木遺産①～関西電力大戸川発電所～

- ✓ 大戸川発電所は、1911(明治44)年に京都電燈(株)の牧養電所として営業運転が開始された、滋賀県初の発電所です。
- ✓ 戦後は関西電力(株)所有の大戸川発電所となり、現在も稼働しています。



- ✓ 2005年には、土木学会の「近代土木遺産2800選」に選ばれ、Aランク(国指定文化財クラス)と認定されました。
- ✓ 総レンガ造りの外観は明治期のモダンな雰囲気現代に伝えています。
- ✓ 春には斜面の送水管沿いに桜が咲き、写真にもよく映えます。

# ◆大戸川ダムが進捗状況（令和6年4月末時点）



イマココ

## 工事

✓ ダム本体の設計・施工に必要な地質調査を行うための横坑試掘工事の契約手続きを行っています（工①、②）。



大戸川ダム旧ダムサイトでの地質調査に使用した横坑  
（横坑入口）



（横坑内部）



横坑内部での調査の様子（他ダム）



## 調査

✓ ダムサイトの地質調査では、調③、調④で地下水調査を除く現地調査が完了しました。調①、調②も5月中に現地調査を終える予定です。

## 設計・検討

- ✓ 工事中の資機材の運搬や完成後のダム管理に必要な管理用道路の詳細設計業務の発注手続きを進めています（設⑦）。
- ✓ 付替県道栗東信楽線（北側区間）では、落石対策やトンネル設備の詳細設計等を行う業務の発注手続きを進めています（設⑧）。

### 【発行】

国土交通省 近畿地方整備局  
大戸川ダム工事事務所

〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-19-32  
TEL 077-545-5675（代表） FAX 077-543-5340  
事務所webサイト <https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/>  
X（旧 Twitter） @daidogawadam



webサイト



X（旧 Twitter）



大戸川ダム 検索